



海外ルーツの子ども・若者支援のノウハウを  
青少年支援現場に。

これまで日本人の青少年を主な支援対象としてきた公益活動法人等の皆さまが、海外にルーツを持つ子ども・若者にも同様の支援を提供できるよう、必要な合理的配慮やノウハウを獲得するサポートをいたします。

オンラインでの情報共有、情報交換のほか、合理的配慮に必要な研修機会や、実際の海外ルーツ青少年支援現場で実務を学ぶ実務研修に獲得したノウハウ等を自団体の中に浸透させるため、多文化対応推進のための伴走支援を提供します。



### 🔗 ネットワーキング

多領域・多地域の子ども・若者支援団体とネットワークをつくりま  
す。



### 🎓 研修機会提供

ネットワーク参加団体を対象に、  
海外ルーツの青少年支援に関する  
研修を実施します。



### 🌐 多文化対応スキル習得支援

YSC実務研修で持ち帰ったノウハ  
ウを自団体内部支援に移転。団体  
内の多文化対応力向上への取り組  
みを支援します。



## 2つの研修と伴走支援

### 座学研修

海外にルーツを持つ青少年や家庭に関して「支援者が基本的に抑えておくべきこと」を中心にオンラインの研修機会を提供します。

<例>

- ・言語や文化、宗教の違いと配慮すべきポイント
- ・在留資格と青少年のキャリア
- ・やさしい日本語を使った広報ツール作り
- ・日本語を母語としない子どもの学習支援での工夫

ほか

### 実務研修

貴団体職員を海外にルーツを持つ青少年を支援する「YSC グローバル・スクール(東京都福生市/足立区)」の現場に派遣。スタッフの一員として実務を担い、具体的かつ実践的なノウハウを習得します。\*

<例>

- ・海外にルーツを持つ子どもに対する学習支援
- ・外国人保護者や子ども・若者との実践的対話
- ・アウトリーチ支援およびインテーク実践

ほか

\*貴団体内で「海外ルーツ青少年・家庭受け入れ体制推進役」となる、職員の方の出向が効果的です。(団体内部事情にある程度精通した、中堅職員以上の参加を推奨します)

### 多文化対応伴走支援

みなさんの団体で活動するすべての職員やボランティアの方々が、海外ルーツの青少年や家庭について必要な基本的知識と理解を持った上で、実際の支援活動で無理なく彼らを支えることができるよう、団体内の多文化対応力の向上をお手伝いします。

<例>

- ・日本語教育機会の提供 (遠隔教育でYSCの日本語教育カリキュラムを提供)
- ・ケース伴走・相談 (支援困難ケースにおいて協働でサポートしたり、職員の方の相談や質問に回答するなど)



## 研修にかかる費用は無料

実務研修終了後に貴団体内で「海外ルーツ青少年・家庭受け入れ体制の推進」(多文化対応の推進)を着実に実施してゆく場合に、minc(青少年自立援助センター)と団体との間で協力連携関係を構築。多文化対応の推進に対する貴団体の協力」に対し、協力費をお支払いいたします。公益活動団体は交通費、宿泊費等の資金的な負担なく実施が可能です。(詳細はお問い合わせください)

助成：日本国際交流センター『外国ルーツ青少年未来創造事業』

**この事業は YSC グローバル・スクールが運営しています。**

「YSC グローバル・スクール」は、NPO 法人青少年自立援助センター(設立1999年6月)が運営する、海外にルーツを持つ子どもと若者のための、専門的教育支援事業の名称です。2010年度より東京都福生市を拠点として、数十カ国にルーツを持つ6才~30代の子ども・若者たちを年間100名以上受け入れています。

お問合せ

TEL **042-552-7400** (YSC グローバル・スクール/平日 9:00-17:00)

WEB  
フォーム

